

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	令和元年10月17日(木) 上山特別顧問 13:20 ～ 16:35 下條特別参与 13:20 ～ 14:25
場 所	大阪市役所 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問、下條特別参与 (職員等)： 副首都推進局総務・企画担当部長、事業再編担当課長 大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事、参事 大阪市ICT戦略室活用推進担当課長 大阪市経済戦略局企画総務部長、立地交流推進部長、 特区担当課長 大阪市都市計画局夢洲・咲洲地区開発担当部長、 夢洲・咲洲地区開発担当課長、うめきた企画担当課長
論 点	○大阪におけるスマートシティについて
主 な 意 見	○行政アプリの推進において、自治体間のデータを標準化していく視点が必要ではないか。各市町村ごとの形式でデータを保持するのではなく、広域的な視点から、府域の市町村のデータプラットフォームの構築、という考えが重要。 ○先日の大阪スマートシティ戦略会議で話題となった「アイディアソン」について、例えば、「オープンデータは、なぜつかわれないのか」「市民からの問い合わせにもっと効率的に答えられないのか」といったテーマを取り上げてはどうか。 ○モビリティは、特徴のあるフィールドごとに、オンデマンドのマッチング、自動運転などの技術を活用して、人口減少・高齢化に伴う移動課題に対応していく、という流れ。そこで、優先的に対応する移動課題や府市の取組み内容を具体的に検討してはどうか。

結 論	特別顧問・特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	スマートシティ戦略準備室